

総務市民文教委員会活動報告書

委員会活動における結果について、下記のとおり報告します。

令和4年10月21日

光市議会議長 中本 和行 様

光市総務市民文教委員会

委員長 田中 陽三

副委員長 小林 隆司

委員 河村 龍男

委員 仲小路 悦男

委員 中村 譲

委員 中本 和行（議長）

委員 西村 慎太郎

委員 萬谷 竹彦

委員 森戸 芳史

書記 山本 正実（事務局）

記

- 1 活動期間 令和2年12月～令和4年11月
- 2 年間テーマ 行財政改革
小中一貫教育とGIGAスクール構想
- 3 結果等 別紙のとおり

委員会活動報告書

光市議会総務市民文教委員会

(令和2年12月～令和4年11月)

総務市民文教委員会では、今期に取り組む年間テーマに『行財政改革』と『小中一貫教育とGIGAスクール構想』の2つを設定し、委員を2つのチームに分けてそれぞれ調査・研究を行いました。その成果を基に委員会の中での協議や執行部への質疑等を行った結果と、主な取り組みについては、以下のとおりです。

1 テーマごとの取り組みまとめ

『行財政改革について』

令和2年12月、総務省が「自治体DX推進計画」を策定し、地方自治体でもデジタル化が進められています。また、新型コロナウイルスの影響により、市民を取り巻くデジタル環境が急速に変化しているなかで、「住民手続きのデジタル化」「職員環境のデジタル化」「地域間連携などのデジタル化」を柱として、自治体DXが推進されています。

委員会において、市民の行政サービスの利便性向上やデジタル・デバイド(情報弱者)問題の改善に向けて、調査・研究をおこなった結果、4つの課題が浮き彫りになりました。1点目は地域のデジタル環境整備の遅延、2点目は自治体における各種手続きの煩雑化、3点目はデジタル・デバイド問題、4点目は地域のコミュニティの希薄化です。

こうした状況を受けて、一般質問や常任委員会において、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」に向けた各種施策の進捗や今後の展望等について確認・要望した結果、令和4年度より情報受発信ツールの導入事業、行政手続オンライン化事業、デジタル化人材活用事業、スマホ購入支援事業の新たな事業がスタートしました。また、本テーマに対する議員間討議において、スマートフォンの購入支援を契機に、マイナンバーカードや防災メールを併せて登録することで、市民の利便性向上や情報活用能力の向上等につながるとの意見がありました。

引き続き、市民の声を幅広く聴きながら、地域のデジタル環境の充実による地域コミュニティの活性化や、誰でも、何処でも、均一した行政サービスが受けられるように、市民満足度の向上に向けて取り組んでいきます。

『小中一貫教育とGIGAスクール構想』

GIGAスクール構想については、文部科学省が児童生徒1人に1台のパソコン・タブレットを整備する「GIGAスクール構想」を示し、光市でもLTE方式のタブレットを全児童生徒に整備を行いました。

委員会では、Wi-Fi方式と比べた優位性の確認や、コロナ禍における家庭学習での活用に向けた自宅における通信環境の確認等を行い、タブレットを活用した学習の充実、誰一人取り残さない対応について求めました。

小中一貫教育については、平成30年3月に策定した「光市立学校の将来のあり方に係る基本構想」に基づき、令和2年度から、各中学校区をひとまとまりとした小中一貫教育を開始しました。

委員会としては、令和3年3月に策定された「光市学校施設長寿命化計画」を基に、各中学校区ごとの将来の児童生徒数の推計や長寿命化における必要予算の積算等、調査研究に取り組んでいたところ、令和4年3月には、「施設一体型小中一貫ひかり学園の新設に係る方針」が策定され、今後約20年間で5中学校区を3期に分けて整備を行う方針が示されました。

現在、第1期の「やまと学園（大和中学校区）」の整備にむけて取り組んでおり、7月、8月には、やまと学園の4小学校で地域説明会が開催され、各会場の参加者からは、少しでも早くとの声が多く上がっていました。

また、議員からも、「人口減少を踏まえ、再編計画をもう少しコンパクトに」「複式学級解消のため、大和地区4小だけでも先に統合しては」「将来の人口変動、校舎等の耐用年数を調査した結果から統合、再編はやむを得ない」「教員の負担軽減についても、幅広い視点から考えていかなければならない」等、たくさんの意見が上がっています。

そのことを踏まえ、委員会では、子どもたちのためにという視点を大切に、よりスピード感を持って積極的に取り組んでいきたいと考えています。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、光市も様々な事業を実施しているが、議会として市民の健康不安、生活不安、経済不安の声に寄り添い、効果的な支援策が実施されるように委員会内で協議、要望書の取りまとめを行い、議会として執行部に要望書の提出を行った。

3 大規模災害発生時における市議会の対応指針について

今回、議会運営委員会から付議され、平成30年7月豪雨災害の教訓から課題となっていた「光市議会における大規模対応指針(案)、対応要領(案)」について協議を重ね取りまとめができたことは大きな前進となったが、議会運営委員会にて全会一致にならず。議会運営委員会の中では、「光市議会業務継続計画」としてまとめるべきとの意見もあり、今後の大きな課題となった。

4 防災等へのドローン活用のための講習会について

光市では、防災指令拠点施設の整備が進んでおり、ドローンの活用が見込まれることから、議会としてもドローンに係る知識を習得するとともに、防災等への活用事例を学ぶことを目的に開催した。

コロナ禍においても、山口県産業ドローン協会の協力をいただき体験も含めて実施できたことは大きな学びとなった。

5 開催日及び内容

	開催日	内 容
1	令和2年 12月16日(水)	<p>年間テーマの設定について</p> <p>「小中一貫教育とGIGAスクール構想」、「行財政改革」2つのテーマを設定し、委員を2チームに分けて調査研究を進めることとした（議長は所属せず）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「小中一貫教育とGIGAスクール構想」チーム 萬谷委員、仲小路委員、中村委員、田中委員長 ○「行財政改革」チーム 河村委員、森戸委員、西村委員、小林副委員長
2	令和3年 2月17日(水)	現時点での調査研究状況を確認、次回資料発表できるよう各チームで取りまとめを依頼
3	令和3年 3月15日(月)	<p>各チームから調査研究状況を発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「小中一貫教育とGIGAスクール構想」チーム ・小中一貫教育のメリット、デメリットについて ○「行財政改革」チーム ・行政サービスにおける業務改善について <p>→各チームでさらに調査研究を進めることとする。</p>
4	令和3年 6月24日(木)	<p>各チームから調査研究状況を発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「小中一貫教育とGIGAスクール構想」チーム ・岩国市に施設一体型の小中一貫学校「岩国市立東小中学校 岩国ひがし学園（愛称）」が新設されていることから、視察できないかとの提案があり要調整 ○「行財政改革」チーム ・9月にデジタル庁が発足し、人に優しいデジタル化を目指す中で、情報格差が問題となっており、スポットを当てて調査研究する必要あり。
5	令和3年 6月30日(水)	<p>今後の取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「小中一貫教育とGIGAスクール構想」チーム ・岩国ひがし学園についての視察は、現時点ではコロナ禍で難しいため、資料を請求し分析を行っていく。 ・将来児童生徒数、光市学校施設長寿命化計画の詳細分析に取り組むこととする。 ○「行財政改革」チーム ・再度調査研究を進めることとする。 <p>新型コロナウイルス感染症対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会として取り組むべき事項について協議
6	令和3年 8月6日(金)	<p>新型コロナウイルス感染症対策について協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会として取り組むべき事項について委員から意見を聞き、具体的に協議を行う。 <p>今後の取組みについて各チームから発表</p>

		<p>○「行財政改革」チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ICTを活用した行政サービスの生産性向上」「本庁と出張所をつなぐオンライン環境の整備」についてスポットを当てた発表あり。 <p>○「小中一貫教育とGIGAスクール構想」チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口頭での中間発表となり、次回に資料を作成し発表とする。 <p>→チームでさらに調査研究を行うこととする。</p>
7	令和3年9月7日(火)	<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会として、光市への要望書をまとめる方向で一致 <p>→委員長・副委員長で案を作成することとする。</p> <p>各チームから調査研究状況を発表</p> <p>○「行財政改革」チーム</p> <p>○「小中一貫教育とGIGAスクール構想」チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各チームの発表後、9月議会に第3次光市総合計画の素案が出ることから、その中での取り組みを確認し、調査研究を深めることとする。 <p>大規模災害発生時における市議会の対応指針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会運営委員会から策定に向けて調査・研究を付議され協議をスタート。委員長・副委員長でたたき台を作成し協議を進めることとする。
8	令和3年9月22日(水)	<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議後、各委員から出た意見を反映させたものを委員長・副委員長で作成することとする。 <p>年間テーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度予算に向けて委員会としての提言をまとめる方向で調整 <p>大規模災害発生時における市議会の対応指針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害発生時における対応指針にするか、市議会の業務継続計画にするか協議、調査することとする。
9	令和3年10月4日(月)	<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光市への要望書について合意 <p>→議長へ提出</p> <p>年間テーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案を基に協議し、今議会中に取りまとめることとする。 <p>大規模災害発生時における市議会の対応指針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会の業務継続計画ではなく、光市大規模災害対応指針でまとめていくこととする。 <p>→委員長・副委員長で案を作成することとする。</p>

10	令和 3 年 10 月 13 日(水)	年間テーマについて ・中間報告（案）を基に協議 大規模災害発生時における市議会の対応指針について ・「光市議会における大規模対応指針（案）、対応要領（案）」を基に協議
11	令和 3 年 10 月 20 日(木)	年間テーマについて ・中間報告（案）について再協議
令和 3 年 11 月 2 日 議会から光市へ提出する新型コロナウイルス感染症対策についての要望書を両常任委員会から報告		
12	令和 3 年 11 月 2 日(火)	年間テーマについて ・中間報告について合意 →議長へ提出 「光市議会における大規模対応指針(案)、対応要領(案)」について ・修正案を基に再協議、会派に持ち帰り意見を聞くこととする。
13	令和 3 年 11 月 30 日(火)	年間テーマについて ・執行部への中間報告は出さないこととなる。 「光市議会における大規模対応指針（案）、対応要領（案）」について ・前回から出た意見を反映させたもので委員会合意 次回の議会運営委員会に整文したものを提出するので所属会派に周知を依頼
令和 3 年 12 月議会 「施設一体型小中一貫ひかり学園の新設に係る方針（案）」 「光市行財政構造改革推進プラン（案）」の中間報告を受ける。		
14	令和 3 年 12 月 14 日（火）	年間テーマについて ・今後、実行と課題解決に向けて調査研究を進めることとする。 「光市議会における大規模対応指針(案)、対応要領(案)」について ・前回の案から特に意見が無く合意 →議会運営委員会に報告
令和 3 年 12 月 議会運営委員会で「大規模災害発生時における市議会の対応指針・対応要領（案）」について総務市民文教委員会で全会一致で合意したことを報告 →議会運営委員会の中で全会一致にならず。		
15	令和 4 年 2 月 21 日(火)	年間テーマについて ・特に意見は無く、予算委員会等で各自が質問をして深化することとする。
16	令和 4 年 3 月 15 日(火)	年間テーマについて ・特に意見は無く、それぞれのチームで引き続き調査研究とする。

17	令和 4 年 6 月 22 日(水)	<p>年間テーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら先進地視察が行えないか協議 <p>○「行財政改革」チーム オンラインでの取り組み先進地の視察検討</p> <p>○「小中一貫教育と GIGA スクール構想」チーム 小中一貫学園、複式学級の視察検討、やまと学園の地域説明会への傍聴参加</p> <p>ドローンの研修会について開催に向けて調整</p>
18	令和 4 年 6 月 28 日(火)	<p>年間テーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察について、県外視察については議会として自粛となる中、市内複式学級の視察、岩国ひがし学園の視察を検討するが、調整できず。 <p>ドローンの研修会開催について中間報告し了承 市議会報告会&意見交換会において使用する、委員会活動報告資料の取りまとめを行うこととする。</p>
19	令和 4 年 7 月 14 日(木)	<p>年間テーマについて</p> <p>市議会報告会用の資料、読み原稿について了承 ドローンの研修会について開催日時等詳細決定</p>
20	令和 4 年 8 月 10 日(水)	<p>委員会の視察研修として、山口県産業ドローン協会の協力をいただき、「防災等へのドローン活用のための講習会」を開催</p> <p>報告書については、光市議会ホームページにおいて公表</p>
21	令和 4 年 9 月 7 日(水)	<p>年間テーマについて</p> <p>活動報告書のたたき台を委員長・副委員長が作成することを了承</p>
22	令和 4 年 9 月 22 日(木)	<p>活動報告書について</p> <p>活動報告書のたたき台を確認し、次回、協議会までに意見を求めることとした。</p>
23	令和 4 年 10 月 3 日(月)	<p>活動報告書について</p> <p>活動報告書のたたき台を修正し、資料について現在の状況報告を行った。</p>
24	令和 4 年 10 月 13 日(木)	<p>活動報告書について</p> <p>活動報告書の資料について、確認を行った。</p>
25	令和 4 年 10 月 21 日(金)	<p>活動報告書について</p> <p>活動報告書を議長へ提出した。</p>